

イベント
環境フェスタを開催



10月23日、リナシティかのやで「平成28年度環境フェスタ」が開催されました。これは、身近なところにある環境問題への理解と関心を深めてもらおうと行われたもの。
当日は、図画コンクール・緑のカーテンコンテスト表彰やパネル展示、環境ワークショッップなどが行われたほか、「モノ・モノ・コウカンプロジェクト」では、大勢の来場者が、持ってきた子ども服やおもちゃなどお目当ての品物を交換していました。

式典
結婚50年をみんで祝福



10月26日、市内のホテルで「平成28年度鹿屋市合同金婚式」が開催されました。
この日は、結婚50年を迎えた92組の夫婦が出席。50年前の出来事や当時流行した音楽などを交えた映像とともに、これまでの50年のあゆみを振り返りました。
また、信愛こどもの園の園児によるお祝いの言葉やお遊戯の披露があり、出席者は目を細めながら拍手と笑顔で心えていました。

農業
新規就農者の本格出荷を祝う



10月24日、吾平町下名で新規就農者の「ピーマン」はさみ入れ式が行われました。
これは、昨年から吾平町の農家で研修を受けた釘田智宏さん、茅場博人さん、鳥丸光太郎さんの3人が生産するピーマンの出荷が本格化したことから行われたもの。
研修での苦労や、9月に上陸した台風16号などを乗り越えて迎えた本格出荷を、みんなが祝っていました。

安全安心
地域の安全安心を願う



10月11日、寿一里山差釜一帯で、「平成28年全国地域安全運動出発式」が行われました。式では笠之原保育園の園児が「知らない人にはついて行きます」と宣言した後、鹿屋警察署員やマスコット「たかま巡査どん」による、地域安全啓蒙ソングの披露がありました。その後、約100人の参加者がチラシ配布などを行い、地域の安全安心確保を呼び掛けていました。

スポーツ
新コースでの駅伝ゴールに歓声



10月10日、輝北町の輝北コミュニティセンター周辺で、「輝北駅伝競走大会」が開催されました。
この大会は旧小学校区対抗で行われ、4チームが参加。これまで輝北ダム周辺で行われていましたが、今回は新コースでの走りとなり、走者も声援を送る人も熱が入っていました。
優勝Ⅱ市成 2位Ⅱ百引 3位Ⅱ高尾 4位Ⅱ平南

スポーツ
トップコーチから戦術を学ぶ



10月9日、市中央公園テニスコートで「ジュニア強化練習会」が行われました。
これは、2020年鹿児島国体に向けて、第一線で活躍する有望なテニス選手を育成するため行われたもの。
当日は、錦織圭選手を5歳から8年間指導していた柏井正樹さんが講師を務め、参加した市内の小中学生22人に、勝つための戦術を重視した指導を行っていました。

議会



市民の皆さんに議会報告
10月17日・18日、20日・21日、23日の5日間、市内11か所の会場で議会報告会が開催されました。これは市議会への理解を深めてもらおうと毎年開催しているもの。
各会場では、市議会の概要と役割についての説明や定例会等の審議内容と結果、委員会活動についての報告が行われたほか、参加者との意見交換が行われ、市議会の取り組みなどについて活発な意見が出ていました。

教育



自慢の英語力を競う
9月30日、リナシティかのやで平成28年度鹿屋中学校英語唱唱弁論大会が行われました。
これは、市内中学校の英語力向上と、まとまりのある英文を唱唱し、身近な話題を取り上げ、自分の考え方を発表したりする「こと」を通じて、実践的コミュニケーション能力を身につけることを目的に行われたもの。
当日は、市内の中学生48人が参加し、表現などを工夫しながら自慢の英語力を競いました。

来訪
ボランティア活動で表彰



10月28日、長年にわたる町内会ぐるみでの防犯や交通安全への取り組みを評価され、文部科学大臣表彰を受賞した「川西町内会地域安全パトロール隊」の白木川重行隊長ら3人が、市役所を訪ねました。

租税教育活動プレゼンで日本一



10月17日、9月に行われた「第30回法人会全国青年の集い北海道大会」の租税教育活動に関するプレゼンテーションで、全国441法人会組織の中から日本一に輝いた鹿屋肝属法人会青年部会のメンバーが市役所を訪ねました。

絵画で最優秀賞を受賞



10月18日、9月に行われた「県シルバークラフト展」に油絵を出品し、最優秀賞となる県知事賞を受賞した、鹿屋市シルバークラフト会員の吉村義一郎さんが関係者とともに市役所を訪ねました。

食改設立50周年で記念式典



10月15日、市文化会館で「鹿屋市食生活改善推進員連絡協議会設立50周年記念式典」及び映画上映会が開催されました。これは昭和41年に鹿屋市栄養改善推進協議会として設立されてから50年の節目に当たることから行われたもの。
式典では、3人の食生活改善推進員による活動発表が行われ、参加者はメモをとるなど、熱心に聞き入っていました。